

高断熱アルミサッシ サーマルII 連窓方立180° 取付け説明書

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

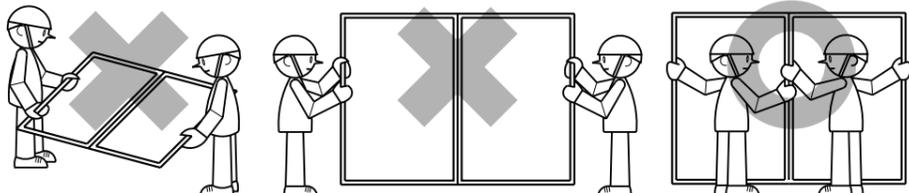
- 本製品は、複層ガラスを使用するため、かなりの重量がかかります。下枠が下がらないよう開口部を十分補強してください。
 - 窓台は45×100mm以上、窓台下の間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
 - 指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定した後、ガラスを入れてください。
 - サッシ本体の取付け・ガラスの入れ方等は各製品の取付け説明書をご覧ください。
 - 開口部を付け枠等でふかす（調整する）場合は、一体物と同じ強度になるよう取り付けてください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - 枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。
 - FIX窓に付いている下枠補強ブラケットは、FIX部のガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。

■取付けねじ一覧表

①	単体サッシ本体に同梱		
	㊦	㊨	㊩
			
φ4×20ナベタッピンねじ	φ2.1×25スクリーナ釘	φ3.5×20皿木ねじ	φ4×35皿タッピンねじ

■組立て後の取扱いとお願い

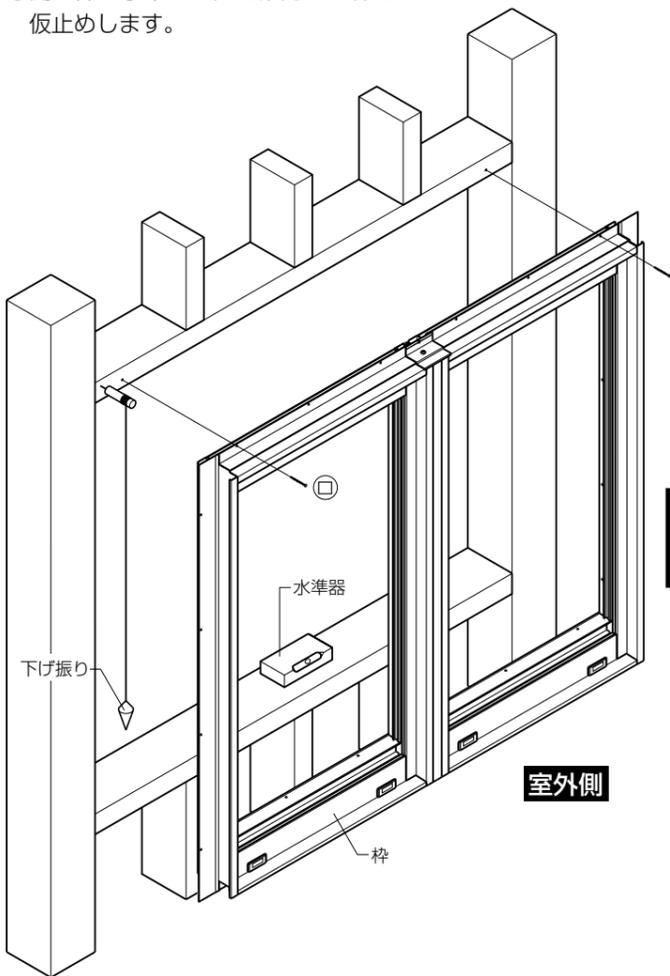
- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。枠が変形するおそれがあります。
- 移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。



■取付け順序

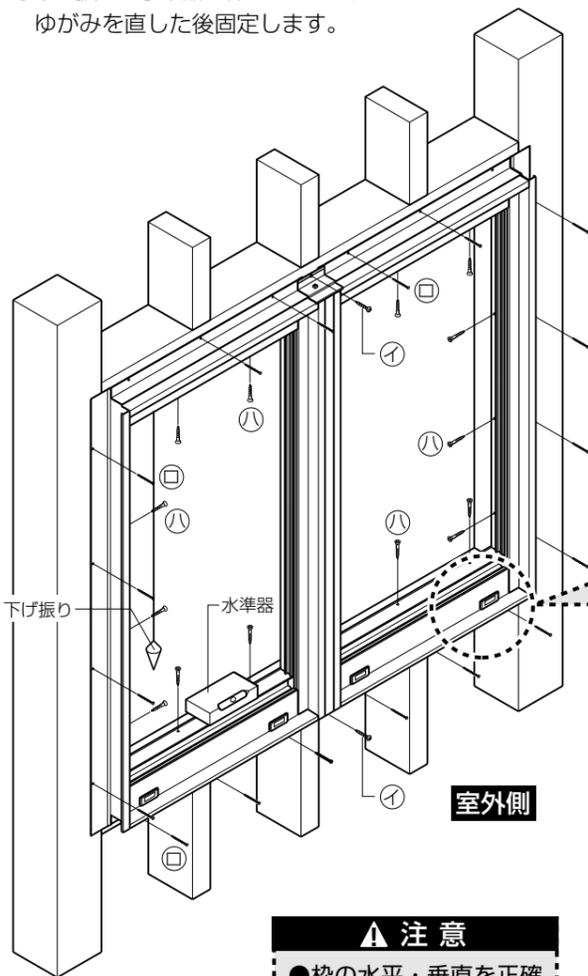
1 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



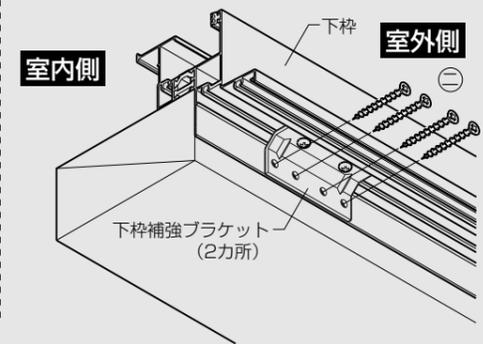
2 枠の調整と固定

- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後固定します。



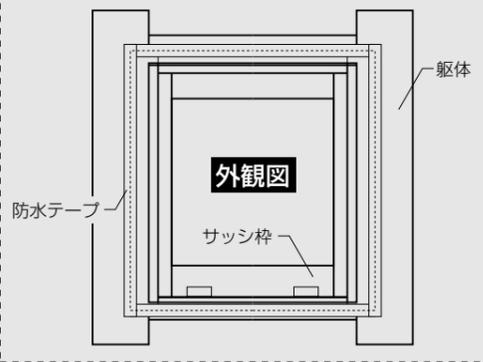
▲注意

- 下枠補強ブラケットの固定(FIXの場合)**
※下枠補強ブラケットは、FIX部のガラス重量をささえる重要な部品です。確実に指定のねじで締めつけてください。下枠が垂れ下がるおそれがあります。
※FIX部がW1871未満の場合は、下枠補強ブラケットの取付けはありません。



▲注意

- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ（別売り）を張ってください。



■参考納まり図

●横断面図

